

こどもの手に直接届ける、小さなアート。そこにこめたデザインの魔法



①



②



③



④



⑤

世界中で愛される絵本『はらぺこあおむし』——日本での出版50周年を記念し、エリック・カールが手掛けた27冊の絵本原画をはじめ、絵本の最初の構想段階でつくられる「ダミーブック」やデザイナー時代のポスター作品など、エリック・カール絵本美術館所蔵の貴重な約180点が来日します。

グラフィックデザイナーとして活躍した20代30代を経て、こどもにも伝わる物語と絵、そして印刷製本の新しい技術をとりにれたブックデザインに、エリック・カールは情熱を見出しました。その色鮮やかな原画からは、確かなデザインの技術と、こどもへの愛情が伝わってきます。

①『ゆっくりにいっはい!』2002年
②『プレッツェルのはじまり』1995年版(初版1972年)
③『ハバ、お月さまとって!』1986年
④『いちばんのなよしさん』2013年
⑤『10このちいさなおもちゃのあひる』2005年
⑥『はらぺこあおむし』1987年版(初版1969年)
作品はすべてエリック・カールによる絵本の最終原画、エリック・カール絵本美術館蔵
All art by Eric Carle. Collection of the Eric and Barbara Carle Foundation. ©Penguin Random House LLC.



⑥

こどもはみんな個性的で、それぞれ違います。だから私は「こどもたち」という言葉を使いたくありません。むしろ「こども、こども、こども」という言葉を使いたいのです。私は一人一人のこどものために本を書いていると思っています。そして、そのこどもは私、私の中のこどもなのです。——エリック・カール

エリック・カール Eric Carle (1929-2021)

1929年アメリカにて生まれ、6歳から23歳までを両親の故郷であるドイツで過ごす。アメリカに戻りグラフィックデザイナーとして活躍した後、1967年に『くまさん くまさん なにみてるの?』にイラストレーションで参加したことから絵本作家への道を歩きはじめる。2002年、アメリカ初の絵本専門美術館「エリック・カール絵本美術館」開館。2021年91歳で亡くなる。



© The Eric Carle Museum of Picture Book Art, Inc.

2026年春、 東京都現代美術館(清澄白河・木場公園内)にて開催!



前売券などの情報は
展覧会公式サイトで随時公開します

[巡回予定] 2026年秋 福岡県立美術館 / 2027年春 あべのハルカス美術館

	清澄通り	三ツ目通り	大門通り
新大橋通り	半蔵門線清澄白河駅B2番出口 Exit B2 "Kiyosumi-shirakawa Sta." Hanzomon Line	都営新宿線堀川駅A4番出口 Exit A4 "Kikukawa Sta." Shinjuku Line	
清洲橋通り	大江戸線清澄白河駅A3番出口 Exit A3 "Kiyosumi-shirakawa Sta." Dedo Line		
葛西橋通り	深川資料館通り 「東京都現代美術館前」バス停	M0+ MUSEUM CONTEMPORARY TOKYO ART	
永代通り	首都高「木場IC」出入口 門前仲町駅	木場公園	東西線木場駅3番出口 Exit 3 "Kiba Sta." Tozai Line